

【西武渋谷店】

JR東日本渋谷営業統括センターと合同 盲導犬受入れ研修を実施

全国盲導犬施設連合会が盲導犬ユーザーを対象に、不特定多数の人が利用する施設で2019年の1年間の間に盲導犬同伴での利用を拒否された経験があるかなどの調査を行ったところ、回答者643人中の約半数にあたる336人が受入れ拒否を経験。2016年に施行された障害者差別解消法では、盲導犬などの補助犬の同伴が法的権利として認められているものの、拒否の理由としては、「犬はダメ」「犬アレルギーや犬嫌いの利用客に迷惑がかかる」「受け入れの前例がない」など、理解不足によるものがほとんどでした。

このような課題を受け、西武渋谷店では毎年定期的に公益財団法人アイメイト協会より講師を招き、従業員に向けた盲導犬受入れセミナーを開催しています。本年は7月27日(木)に、初めてJR東日本渋谷営業統括センターの社員の方々も参加し、視覚に障がいのある方への声掛けや誘導のロールプレイングなどを体験しました。西武渋谷店では、今後も地域で助け合いの輪を広げ、人にやさしい街づくりに貢献していきます。



JR東日本、西武渋谷店それぞれ7名が参加(前列はアイメイト協会)



アイマスクを着用し盲導犬歩行体験



互いにアイマスクをしてコミュニケーション



JR東日本と西武渋谷店のメンバーがペアになり誘導のロールプレイングを実施



この取組みにより、国連で定めたSDGsの目標
3・10・11・17の達成に貢献します。

